

情報セキュリティマネジメント  
セキュリティアクション支援サービス

NPO法人ITC近畿会  
セキュリティ研究会

## 目次

1. 背景
2. 課題の認識と解決策
3. 支援ビジネスの概要 1
4. 支援ビジネスの概要 2
5. 支援サービス開始時期
6. 支援サービスの価格
7. 支援サービスによって得られる効果・価値
8. 参考
  - セキュリティアクション
  - 中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン（今回省略）
  - 情報セキュリティ5か条（今回省略）
  - 5分でできる情報セキュリティ自社診断（今回省略）
  - セキュリティポリシー（今回省略）

# 1. 背景

- 第四次産業革命が叫ばれ、社会や企業も世界的なIT新潮流に乗ること  
とで大きなメリットが得られる時代がきている。
- 一方で情報セキュリティがますます深刻・重要になるが、特に中小  
企業ではTOPを初め専門の人材不足などから対策が進んでいないこ  
とが、IPAの調査などでも明らかである。
- IPAからは2016年11月15日に「中小企業の情報セキュリティ対策ガ  
イドライン（第2版）」が発行された。
- 中小企業や情報セキュリティの関係団体が、中小企業の情報セキュリティ対  
策普及の加速化に向けた共同宣言を発表した。  
標的型攻撃などが増えて、中小企業では情報も不足し対策が自社だけでは取  
り切れないことがその背景にあり、情報を共有したり連携して対策するとし  
ている。

## 2. 課題の認識と解決策

- 前記共同宣言では、経営TOPを含め情報セキュリティマネジメントに適切に対応している企業に「自己適合宣言」ではあるがセキュリティアクション一つ星、又は二つ星を与える（利用できる）プログラムを2017年4月よりIPAが中心になり開始するとしている。
  - しかしこれだけでは、中小企業の多くはこのような動向を知らないばかりか知っても、情報セキュリティについて、前記ガイドライン他を理解して自社に必要な対策を講じて自己適合宣言するのは難しいと思われる。
  - そこで我々は、これまでIPAの指導も受けながらNPO法人ITC近畿会の情報セキュリティ研究会で、研究・蓄積してきた情報セキュリティマネジメントに関するノウハウを活用して、中小企業向けに以下の2つの支援サービスを提供する
- ① 一つ星取得支援サービス  
て 前記ガイドライン等の正しい理解を進め、情報セキュリティ5か条を守るための「具体的な振る舞い」等を教育して、中小企業が情報セキュリティの正しい理解と取り組みができることを支援する。
  - ② 二つ星取得支援サービス  
更に「5分でできる情報セキュリティ自社診断」、情報資産の棚卸、リスク分析の実施結果に基づく「情報セキュリティポリシー」、「情報セキュリティ取扱規程」等の作成等を支援し、情報セキュリティポリシーをホームページで公開し情報セキュリティ対策が行きわたり、根付くことを支援するサービスも展開する。）

### 3. 支援ビジネスの概要 1

**サービス名称：スターアクション 一つ星取得支援サービス（仮称）**

**対象：中小企業ITユーザー（団体等も含む）、ITベンダを主な対象とする。**

#### サービスの概要

##### 1.1 情報セキュリティマネジメント研修の実施

**社長を含む従業員全員を対象**

**中小企業向け情報セキュリティガイドラインを解説**

**情報セキュリティ5か条の解説、及びそのために必要な行動を説明**

**現状5か条に沿っていない事項を明確にして対策を検討、実施をルール化**

**これらの理解度テストとフォローアップ教育の実施**

##### 1.2 社長に情報セキュリティマネジメントでの責任と役割を説明

**（中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン第1部経営者編の説明）**

##### 1.3 情報セキュリティ5か条順守の宣言書作成（社長及び全従業員から）

##### 1.4 自己適合宣言書作成（一つ星取得支援）支援

##### 1.5 一つ星自己適合宣言申請支援（申請先などからの確認対応等）

##### 1.5 HP等での公開支援

## 4. 支援ビジネスの概要 2

サービス名称：スターアクション 二つ星取得支援サービス（仮称）

対象：中小企業ITユーザー（団体等も含む）、ITベンダを主な対象とする。

### サービスの概要

- 2.1 「5分でできる！情報セキュリティ自社診断シート」による現状把握の実施支援
- 2.2 自社で取り扱う情報資産の調査・整理（情報資産台帳の整備）支援
- 2.3 情報資産取り扱いのライフサイクルに沿ったリスク分析の実施支援
- 2.4 セキュリティポリシー、取扱規程作成の支援
- 2.5 セキュリティポリシー、**取扱規程の運用・定着の支援**
- 2.6 セキュリティポリシー、取扱規程順守宣言の取得支援（社長以下全従業員から）
- 2.7 自己適合宣言書作成（二つ星取得）支援
- 2.8 二つ星自己適合宣言申請支援（申請先からの確認対応等）
- 2.9 HPなどでの公開支援

## 5. 支援サービス開始時期

一つ星取得についてはセキュリティアクションプログラムの具体的な規定などが明らかになれば直ぐに始められると考える。

二つ星取得についてはモデル企業と3カ月程度掛けて実際にトライアルを実施してと考えているので、セキュリティアクションプログラムの具体化後3カ月程度で提供を開始できることを目標に準備を進める予定。

## 6. サービス価格

検討中ですが、一つ星取得支援は 1~3カ月で 10万円から15万円程度  
二つ星取得支援は2~4カ月程度で15万円から20万円程度

## 一つ星取得では

プログラムで言っている効果は

中小企業の情報セキュリティ対策ガイドラインに沿って情報セキュリティ5か条に取り組むことを社内外に宣言できる。

その結果、情報セキュリティ対策を意識した会社になることに手を上げた会社となり、社長以下全従業員の情報セキュリティ及び対策への意識が高まり、セキュリティに関する基本知識と正しい振る舞いが社長以下従業員全員に身に付き、情報セキュリティ対策の基本が守られている会社として評価されます。

(セキュリティ保険の掛け金優遇、各種補助金審査で加点等が期待できる)

## 二つ星取得では

プログラムでうたっている効果は

中小企業の情報セキュリティ対策ガイドラインにそって「5分でできる情報セキュリティ自社診断により自社の状況を把握したうえで、情報セキュリティポリシー（基本方針）を定め外部に公開したことを宣言できる。

その結果一つ星の効果に加えてセキュリティ意識が高く、情報セキュリティポリシーが外部に公開され、ポリシーに基づく情報セキュリティ対策が具体的に社内で実施されている会社であるとみなされ、取引先や顧客、従業員に大きな安心感を与え、取引拡大等にも貢献します。

(セキュリティ保険の掛け金優遇、各種補助金審査で加点等が期待できる)



## 7. 参考

### ■ 「SECURITY ACTION」について

#### (1) 概要

中小企業自らが情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度。IPA が公開している「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」<sup>(2)</sup>（以下「ガイドライン」）の実践をベースに2段階を用意します。



セキュリティ対策自己宣言

(商標登録申請中)

#### 1 段階目 (一つ星)

ガイドライン付録の「情報セキュリティ 5 か条」に取り組むことを宣言



セキュリティ対策自己宣言

(商標登録申請中)

#### 2 段階目 (二つ星)

ガイドライン付録の「5分でできる！情報セキュリティ自社診断」で自社の状況を把握したうえで、情報セキュリティポリシー（基本方針）を定め、外部に公開したことを宣言

(IPAセキュリティホームページより)

## 7. 参考（続き）

中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン（今回省略）

情報セキュリティ5か条（今回省略）

5分でできる情報セキュリティ自社診断（今回省略）

セキュリティポリシー（今回省略）

（IPAセキュリティホームページより）